

8

スポーツクラブにおける プール加温他への空冷ヒートポンプの導入

このスポーツクラブでは、プールの水質処理に塩素臭の殆ど出ない最新の滅菌装置を導入するとともに、プールの加温、シャワー等の給湯用の熱源に環境性、安全性に優れ、操作性、メンテナンスが容易である空冷ヒートポンプ給湯機を導入しました。これにより、燃焼施設がないクリーンなスポーツ施設を実現するとともに、CO₂排出量の削減と省エネルギーの実現、また、割安な夜間電力利用による光熱費の低減を図ることができました。

改善効果 (設計上試算)

- ボイラーシステムを導入した場合と比べて
 - ・年間一次エネルギー使用量：25%低減
 - ・年間エネルギー費用：60%低減
 - ・年間CO₂排出量：57%低減

設備概要

- 空冷ヒートポンプ給湯機：60kW×12台
- 貯湯槽：30m²×2台

※電気のCO₂排出係数：0.373kg-CO₂/kWh
(一般電気事業者使用端原単位(調整後)
2008年度実績)
灯油のCO₂排出係数：2.49kg-CO₂/ℓ

